



万一に備え消火訓練

村消防団（道合政喜団長）の火災防ぎょ訓練は9月26日、堀内小学校を主会場に消防団員90人、婦人消防協力隊員28人、堀内地区民約100人が参加して行われました。

訓練は午前8時、強風乾燥注意報が発令。風速

10メートル以上の強風となり、消したはずのたき火から民家に、そして同小学校に火災が拡大したことを想定。沢川からホースを連結し校舎の消火訓練に当たりました（写真）。海上救助訓練では県防災航空隊から消防ヘリを要請し、沢漁港からの人命救助訓練も行いました。



普代でスポーツ交流

久慈地区のいきいきスポーツ交流会は九月十五日、普代浜園地を会場に久慈管内から知的障害者や家族ら約百七十人が参加してスポーツ交流などが行なわれました。参加者はずがすがしい秋晴れの下、輪投げやフライングディスク、グラウンドゴルフで交流。会場では「おいしい」「がんばって」など声援が飛び交っていました。村から参加した中央区の銭袋悟さん（四三）は「今日はみんな楽しそうでした」と和やかな雰囲気の中、輪投げを楽しんでいました（写真）。

サケ一本釣り始まる

豪快な引きが魅力のサケの一本釣りが9月25日から堀内漁港まついそ公園で始まりました。同公園内の一角を網で仕切った釣り会場に約250匹のサケを放流。朝早くからシーズンを待ちわびた釣りファンが30人ほど訪れ、豪快な一本釣りを楽しんでいました。茨城県から釣り仲間と一緒に訪れた猿田和裕さん（44）は、「一本釣りが始まってから毎年来ています。サケ釣りはなんといっても引きごたえが魅力ですね。釣りというよりは格闘です」と体長70㍺ほどの雌サケを見事釣り上げていました（写真）。

